

ユタコロジーウェルビーイング宣言

当社は、従業員一人ひとりが心身ともに健康で、いきいきと働き続けられることが、企業の持続的な成長と社会への価値提供につながる重要な経営基盤であると考えています。

健康経営を重要な経営戦略の一つとして位置付け、従業員の健康保持・増進とウェルビーイングの向上を通じて、生産性の向上、組織の活性化、企業価値の向上を目指します。

その実現に向け、次の方針に基づき健康経営を推進します。

1. 従業員の健康課題を把握し、継続的に改善します

健康診断結果、ストレスチェック、長時間労働の状況、休職・復職状況などの健康関連データを適切に分析し、当社の健康課題を把握します。

また、産業医や保健師、健康保険組合等の関係機関と連携し、課題に応じた具体的な施策を計画・実施・評価・改善する PDCA サイクルを継続的に実践します。

2. 健康経営を支える職場づくりを推進します

従業員一人ひとりが健康に関する正しい知識を身に付け、自ら健康づくりに取り組めるよう、健康教育や情報提供を継続的に実施し、ヘルスリテラシーの向上を図ります。

また、柔軟な働き方の推進、適正な労働時間管理、有給休暇取得の促進などによりワーク・ライフ・バランスを充実させるとともに、心理的安全性の高い職場づくりやコミュニケーションの活性化を推進し、従業員のワーク・エンゲージメント向上に努めます。

3. 心と身体の健康づくりを積極的に推進します

従業員の健康保持・増進のため、次の取り組みを継続的に実施します。

- 定期健康診断受診率 100%の維持と、要再検査・要治療者への受診勧奨
- 特定保健指導の活用および生活習慣病予防の推進
- 運動習慣の定着、健康的な食生活、禁煙支援など健康増進施策の実施
- 感染症予防対策（予防接種の推奨、手洗い・換気・感染拡大防止対策等）の徹底
- 長時間労働の是正と適正な労働時間管理による過重労働防止
- ストレスチェックの実施と職場環境改善
- メンタルヘルス教育、相談窓口の設置、復職支援など心の健康保持・増進
- 女性特有の健康課題への理解促進や治療、育児、介護等と仕事との両立支援

4. 全社一丸となって健康経営を推進します

健康経営は、経営層だけでなく、管理職、従業員、産業保健スタッフが一体となって取り組む活動です。

当社は健康経営推進体制を整備し、健康づくりに関する目標や取組状況を定期的に確認・検証するとともに、継続的な改善を図ります。今後も「健康で働きがいのある職場づくり」を通じて、従業員とその家族の幸福、企業の持続的な成長、そして地域社会への貢献を実現してまいります。

令和7年11月1日

ユタコロジー株式会社

代表取締役 酒井 秀京